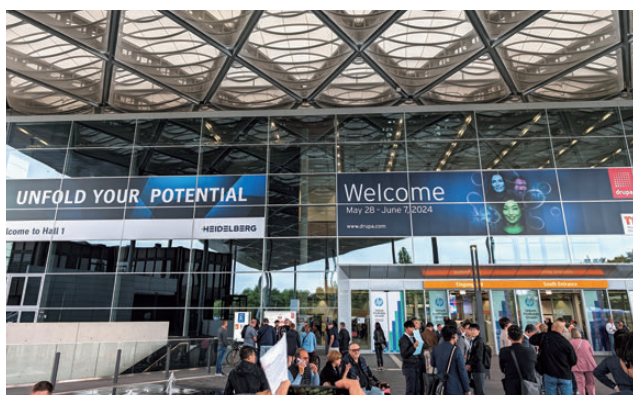


Drupa2024

世界最大の印刷機材展“drupa”（ドルッパ）が、8年ぶりにドイツ・メッセデュッセルドルフで開催されました。今回は「We create the future」（未来を創る）をテーマに52か国・1643社が最新の設備や技術・サービスを展示しました。

期間中は東京ドーム5つ分の広さがある会場に約17万人もの人が来場しました。

当社から本社・島田PC合わせ7名がツアーに参加しました。今回特に注目を集めた機械は、ハイデルベルグ社のXL-106、21,000回転/hのスピードに加え、版交換を自動で行うプレート・トゥ・ユニットを搭載した印刷機。また、積み下ろしから断裁までを自動で行う断裁機や無人搬送車（AGV）など自動化や省人化を目的とした機械・装置が目を引きました。今後も先進的な機械設備の情報収集を行い、新しい事へのチャレンジに繋げていきたい。と参加したメンバーは話していました。



Drupa：ドイツ語のDruck and papier（印刷と紙）の合成語

高校生就職支援企画

今年も地元の各学校で就職希望者対象の説明会が行われています。先月27日（木）にJR焼津駅の前にある焼津高校で開催された就職支援企画に当社も参加しました。2年生のインターンシップ参加希望者を対象とし、当日は13社の企業が訪れました。

少人数のグループに企業が入り、進行役の生徒が中心になり、ディスカッションが行われました。当社からは、年代の近い焼津高校卒業生も参加し、たくさんの質問に答えていました。社会に出る前の学生にとっては、社員の雰囲気や企業風土などを知ることができ、良い体験ができたと思います。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JS環境委員会短信

夏が始まり、これから活躍するエアコンの誕生は1902年、印刷工場の製造環境を改善するために設計されました。

エアコンによって温度と湿度を保つことで、インキの質や紙の伸縮が改善されたことで用いられたものです。

島田PC 環境委員会

